

食II

～ 紅花料理をつくって食通になり隊！ ～

児童数 28名

1 単元の構想

つきたい実践力

知識・技能

思考・判断・表現

- ・見通しをもって、粘り強く探究的な学習に取り組む。
- ・専門家から知識を得る手段があることを理解し、相手や場面に応じてインタビューする。
- ・友達の意見や専門家の助言を取り入れ、課題解決にいかす。
- ・お世話になった方々に、感謝の気持ちを適切な方法で伝える。
- ・ねらいに沿った活動になっていたか振り返る。



手立て	主体的	協働的	自立的
	<ul style="list-style-type: none"> ・題材に憧れや可能性を感じさせるために、数多く紅花料理を味わわせる。 ・地域のよさを感じながら学習に取り組めるように、地域の方をゲストティーチャーとして招き、話を聞いたり一緒に体験したりさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分達の考えをよりよいものにしていくために、意見を伝え合ったり、専門家から助言をいただいたりする。 ・協働する楽しさを実感させるために、協力や役割分担が必要不可欠になる活動を仕組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって学習に取り組めるように、自分達の思いに沿った学習課題を設定し、必要に応じて軌道修正を行う活動を設ける。 ・自己変容を自覚させるために、気づきや発見、知識とのつながりについての振り返りを紹介する。

2 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①紅花は、山形県を象徴する花として親しまれていることを知り、紅花栽培の努力や紅花料理の工夫について理解している。	①紅花の魅力を最大限発揮する料理を調理するために、自分事として課題を設定している。	①紅花料理を調理する取組を振り返りながら進め、自分の意志で探究的な活動に取り組んでいる。
	②相手や場面に応じた方法で、インタビューやアンケートなどを実施している。	②課題解決に必要な情報について、手段を選択して多様な方法で収集している。	②役割を分担したり、自他の考えをいかしたりしながら、協働して課題解決に取り組んでいる。
	③紅花料理についての理解や、課題解決に向けて粘り強く取り組んだり、感謝の気持ちを表したりする行動の変容は、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	③情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら課題解決に向けて考えている。	③自分達が住んでいる県に誇りを持ち、紅花の可能性を感じながら、課題解決に向けた探究活動に粘り強く取り組もうとしている。
		④お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えるために、紅花料理をふるまっている。	

3 単元について

昨年度は、「食」と題し、栽培した大豆を用いて、豆腐や納豆、きなこなど、様々な食品に加工する活動を行った。今年度は、題材を大豆から紅花に変え、特長をいかしながら紅花料理を調理していく活動を行う。

紅花は、山形県の花として定められており、江戸時代においては、最上川流域が一大産地となっていた。しかし、明治になり、中国からの輸入や化学染料が普及したことによって、急速に衰退していったと言われている。現在では、機能性食材として注目される紅花を用いた料理の開発や「紅花祭り」の開催により、伝統文化であるとともに観光資源でもある紅花を守る努力がなされている。

子ども達と紅花の出会いは、6年生の紅花栽培の見学であった。「食」に興味をもっている子ども達から「えっ！紅花って食べられるの！？」と声が上がリ、全員が「育ててみたい！」という思いをもったため、紅花を栽培することになった。調理では、紅花の魅力を理解し、見ても食べても楽しめるように、試行錯誤させたい。その過程で、友達と意見を伝え合ったり、保護者や専門家から助言をいただいたりする機会を設定する。単元を通してお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えるために、完成した紅花料理をふるまうことを活動の目的としたい。これらの活動を通して、目標を達成するために、粘り強く取り組む行動力が身に付くと考える。

4 活動の流れと評価の計画（全50時間 本時44／50）

学習活動（時数）	知	思	態	評価方法
【課題の設定】 ・昨年度調べてきたことを振り返り、広げたり深めたりするために学習計画を立てる。(2) ・6年生の紅花栽培のための畑作りを見学する。(1) ・専門家に協力していただき、紅花を栽培する。(8) ・県立置賜農業高等学校3年生から話を聞き、紅花の食べ方を知る。(1)	① ①	①	③	・発言内容 ・ウェビング ・行動観察 ・メモ
【情報の収集】 ・紅花料理を数多く調理し、紅花の特長を理解する。(8) ・本やインターネット、パンフレットなどを活用して情報を収集する。(6)	①	② ②	①	・行動観察 ・振り返り ・メモ
【整理・分析】 ・データをもとに改善方法を整理し、グループで検討する。(4)		③	②	・発言内容 ・レーダーチャート ・振り返り
【まとめ・表現】 ・改善方法をもとに紅花料理を試作し、保護者にふるまう。(4)	②	④	①	・行動観察 ・紅花料理 ・振り返り
【課題の設定】 ・保護者からの助言をもとに、難易度を上げた紅花料理への挑戦について話し合う。(2)		①	③	・発言内容 ・振り返り
【情報の収集】 ・調理の仕方について、専門家の方から助言をいただく。(4)	②	②		・行動観察 ・振り返り
【整理・分析】 本時 ・データをもとに改善方法を整理し、グループで検討する。(4)		③	②	・発言内容 ・レーダーチャート ・振り返り
【まとめ・表現】 ・お世話になった方々を招待し、紅花料理をふるまう。(4) ・活動を振り返る。(2)	③	④		・発言内容 ・行動観察 ・振り返り

5 本時について（本時 44 / 50時間）

（1）つきたい実践力

紅花の魅力を最大限発揮している料理を調理するために、友達と協働し、試行錯誤しながら粘り強く探究活動に取り組んでいる。

（2）子ども主体の学びの姿

- ・実際に試食して得たデータを根拠に、改善の視点を意識しながら意見を伝えている。（主）
- ・よりおいしくなるように、考えを比較したり関連付けたりして話し合っている。（協）
- ・友達の考えのよさを感じたり、新たな課題に気付いたりしながら、活動を振り返っている。（自）

本時の展開

時間 (分)	○学習活動 ・予想される子どもの思考	支援等（・） 評価（◆）
5	<p>○本時の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データを見ると、「おいしさ」と「トッピング」が低いな。 ・「紅花っぽさ」がなくならないような「トッピング」って何かな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> データをもとに、おいしくする方法を整理して決めよう </div> <p>○各グループで改善方法を整理する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">ピザグループ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">ラーメングループ</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; margin: 5px 0;">パングループ</div> <p style="text-align: center;">※各2グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピザの彩りをよくするために、旬の野菜を入れよう。 ・紅花っぽさを出すために、最後に乱花を散らそう。 ・栄養のバランスは考えなくていいかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <u>視点</u> ・紅花っぽさ ・おいしさ ・トッピング </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の振り返りを紹介し、本時の見通しにつなげる。（自） ・自分達で試食し、紅花っぽさ、おいしさ、トッピングを5段階で評価したレーダーチャートを作成しておく。（主） ・的確に意見を伝えられるように、視点を設定する。（協） ・前時まで、視点ごとに色分けして、個人で考えた改善方法を付箋に書き出しておく。 ・視点を意識するために、レーダーチャートを用いて話し合う。（協） ・比較できるように、同じグループを2つに分けて話し合う。（協）
25	<p>○同じグループで改善方法について交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旬の食べ物を取り入れるために、きのこを入れるところを真似したい。 ・ホイップクリームにチョコレートソースを混ぜると、チョコホイップになるみたいだよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善方法を比較し、真似したいものがあれば取り入れるようにする。（協） ・どの改善方法を取り入れるのか、選択させる。（協）
30	<p>○自分のグループで再検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紅花っぽさと言えば色だと思っから、黄色が目立つようにしよう。 ・主役は紅花入りの麺だから、トッピングはできるだけ少なくしよう。 	<p>◆役割を分担したり、自他の考えをいかしたりしながら、協働して課題解決に取り組んでいる。【態②】（レーダーチャート・振り返り）</p>
40	<p>○本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の旬の食べ物を取り入れる工夫を聞いて、なるほどと思った。 ・納得するまで話し合ったから、はやくつくりたい。 ・お世話になった方々に食べてもらいたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学びを見つめ、自己変容に気付けるように、活動ごとに振り返られるシートを準備する。（自）

